ボートレース大村オリジナル情報誌 VOL.2

I LOVE 長崎支部

大きな目標はSGオールスターで優勝すること！

江頭賢太

4855 1996年1月20日生／長崎県大村市出身／身長170cm／体重52kg
長崎支部／115期／初出走は2014年11月9日

ボートレースの魅力

まず選手目線で言う魅力は、モーターとかスタート次第で、SGレーサーをも倒せるというところだと思います!これは、公営競技の中でもボートレースならでは。だからこそ、僕は良いスタートを全速でいつも行けるようになりたいです!
お客様目線でのボートレースの魅力は、やっぱり音と迫力じゃないですかね!本場でレースの臨場感を楽しんで欲しいです。これは、お客様だけではなく、僕たち選手にとっても全くやる気が違うんです。僕はお客様が水面際で手を振ってくれたりレースを観ていてくれると、ものすごくやる気が出るんですよ。よし!良いレースを観てもらおう!楽しんで迫力を感じてもらおう!って。手を振ってくれるお客様には本当に手を振り返したいんです。でも、レース中はそれが無理で(笑)　応援に対して感謝の気持ちがいっぱいで、心の中ではいつも手を振り返しています!

1マーク前の水面際にて。「いつもここでレースを見ていたんです!子供の時から!懐かしいー!うわー!こんなにターンマーク近かったけ!?」と、とても興奮している様子の江頭選手♪

課題

操縦技術をもっと身につけたいですね。まだまだ安定していない。細かく言うと、舟の踏み込みがかなり大きな課題です。調整はプロペラがメインですが、特に大村を走る時は整備もやっています。操縦も調整も、もっともっと上手くなって強くなれるように、日々前進していきたいです。

目標

近くの目標から大きな目標まで、たくさんあります。まずは、もっとスタート力を磨きたいと思っています。自分の持ち味にしたいし、安定した早いスタートを全速で行きたい。僕は、初勝利の水神祭の時に6コースから捲って勝ったんですが、勝ち方としてトップスタートから一気の捲りが好きです!それをたくさん決められるように、まずはスタートですね。そして、師匠と一緒に記念を走りたいというのがすごくあるので、その為にも早くA1になりたいです!もっと大きな目標は、SGに出場する選手になりたいです。ファンの方の投票によって出場できるオールスターで優勝して、選んでくれた方に最高の恩返しをする。そういう大きな夢も持っています。

ファンの方へメッセージ

これから強くなって、スタートを持ち味に外コースからでも捲り一発で魅了できる選手になりたいと思っています。ボートレースを楽しんでもらえるように、盛り上げていけるように頑張りますので、応援よろしくお願いします!水面際でレースを観てください!レース場で待っています!!

ボートレーサーを目指したきっかけ

江頭家は昔からみんなボートレースが大好きで、僕も幼い頃からずっとレースを見てきました!ちなみに僕の名前は、父親が大好きだった『烏野賢太選手』と同じ名前にということで名付けられました!小学生くらいから体型維持や視力が落ちないようにと父親に言われて気を遣っていました。洗脳ですね(笑)でも、中学に上がった頃には自分自身も選手になりたいと強く思うようになっていました。試験には2回目で合格しました。

高校生の頃に初めて乗ったペアボート。のちの先輩となる吉川勇作選手に乗せてもらいました!

やまと学校での訓練生活

すごく厳しいところだと相当の覚悟を持って入学したので、自分としては思ったほど厳しいとは思わなかったです。それよりも、これから夢だったボートレーサーになる為の日々が始まったということで、毎日楽しかったし必死になって頑張れました。とにかくボートがすごく好きだったんです。

訓練生活では、話し出せばきりがないほど色んな出来事がありましたよ(笑)　苦楽をともにした同期は大切な仲間です。みんな仲が良いです。たくさんのことを教官に教わりましたが、荘林教官がいつも言っていた「とにかく全速のスタートを行け!」という言葉が、選手になってからは特にいつも、その通りだなと実感しています。

師匠

僕の師匠は下條雄太郎さんです。選手になる前からずっとファンとして好きだったんです。いつも攻めていくレースがすごくかっこ良くて、デビュー前に下條さんに直接、弟子にしてくださいとお願いをしに行きました。そして、すぐにOKの返事をもらいました。すごく嬉しかったです。師匠のことは本当に尊敬しています。とにかくストイックで、勝ちに対してすごく貪欲だと思います。妥協しないし、何をするにも人のせいにしない。人を悪く言わない。レーサーとしても、人としてもとにかく尊敬しています。わからないことや悩みは何でも話しています。優しい師匠です。プライベートでも自宅に呼んでくれて一緒に飲むこともしばしば。そんな時も、レースの話などたくさん教えてくれます。師匠のことが大好きなんですよ、僕。なので褒めてもらえた時はすごく嬉しいです!とは言っても僕はまだまだなので、もっと師匠に褒めてもらえるレースが出来るように頑張りたいです!

取材中、SGボートレースダービーに出場中の師匠のレースが始まると画面に張り付くようにして見入る江頭選手

長崎支部

師匠だけではなく、長崎支部は優しく温かい先輩ばかりです。みんながみんなを見ているというか、まとまっていて、繋がり・団結がすごく強いです。長崎支部で良かったなと思っています。

手術を乗り越え

昨年の12月に膝の手術をしました。入院は約3か月。実戦復帰まで8か月かかりました。手術後は膝が痛かったし、リハビリがきつく大変なもので、本当にまたボートに乗れる日が来るのだろうかとすごく不安な日々を過ごしました。でも、その間色んな人と話すことが出来ました。同室に入院している人たち、先生、看護師さんなど。色々な方と話し意見を聞くことで、学ぶことがとても多く、今になってすごく思うのが、あの入院期間で少しは人として成長できたんじゃないかなと。退院してからも色んな人との出会いがありました。大学の講師の方、歌舞伎役者の方など、異業種で活躍されている方々と接する機会をたくさん頂き、自分自身の視野が広がりました。実際、復帰後に変化がありました。それまでとは違い、レース場で他支部の先輩にも積極的に質問をしに行くようになったし、人との繋がりや色んなことを学べる機会を大切にしようと思い行動するようになりました。

趣味

競輪です!最初に観に行ったきっかけは、ボートレースと同じ公営競技を、お客さん目線で見てみたいと思ったからです。車券も真剣に買いますよ!ボートのお客様もこんな気持ちなんだなと考えながら予想をしています。やっぱりファンを楽しませるレースがしたいです。あとは、僕という選手を覚えてもらいたい。僕の舟券を買って欲しい!その為には個性を磨きたい、何か光るものがある選手になってファンの方に覚えてもらって楽しんでもらいたい。競輪を見ながらいつもそんなことを考えています。

宝物

高校の時の先生からもらった御守りです。僕は在学中から選手の試験を受けていて、2度目の受験で合格。3年生のはじめに高校を中退してやまと学校に入学しました。当時の担任の先生が、選手になってしっかり頑張れと御守りをくれたんです。すごく嬉しかったです。その御守りは、訓練中から今でもずっと、ヘルメットの中に縫い付けています。

性格

一言でいうと、
頑固です!
そして、末っ子だから甘えん坊です(笑)

好きな食べ物

お寿司とつけ麺と…ビールです(笑)
でも、体重管理があるので食べる量は考えます。